

# 対グアテマラ共和国 国別開発協力方針

2023年9月

## 1 当該国に対する開発協力のねらい

(1) グアテマラは中米最大の人口と GDP<sup>1</sup>を有する。北米及び南米大陸の中間に位置し貿易等における地理的利点も有するほか、中米議会（PARLACEN）、中米経済統合機構事務局（SIECA）、中米防災調整センター（CEPREDENAC）などの地域機関の事務局が設置され、地域統合において重要な役割を担っている。同国と我が国は、1935年に外交関係を開設して以降、国際場裡でも良好な協力関係にある。また、同国は1960年から台湾と外交関係を有している。

(2) 1996年の内戦終結以降、平和と民主主義の定着及び地方と都市部における格差の是正に努めてきた。2010年以降（コロナ禍の2020年を除く）、経済成長率は3~4%と安定的に推移し、同国の一人当たり国民所得は5,000ドルを超え、高中所得国に分類される一方、貧困率及び地域・民族間格差は依然として大きく、人間開発指数は中南米・カリブ地域でハイチ、ホンジュラスに次いで低い<sup>2</sup>。また、都市インフラの脆弱性、治安改善や非正規移民対策に加え、気候変動の影響による洪水や土砂災害、地震、火山噴火などの自然災害に対する脆弱性の改善が持続的開発の観点から大きな課題となっている。

(3) グアテマラ政府は、2032年までの長期国家開発計画「K'atun（カトゥン）2032」にて、貧困削減、保健、食糧安全保障、教育等10の国家優先課題と16の戦略目標を掲げ、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に取り組んでいる。

(4) 上述の85年以上にわたる友好関係や国際場裡での良好な協力関係などを踏まえ、同国のSDGs達成への貢献によって、二国間関係の深化のみならず、中米域内の統合促進や、米州地域にも影響を及ぼす非正規移民問題への対応を含む地域の安定的な発展に寄与することは、中南米における中国の影響力拡大にも鑑み我が国外交政策上の観点からも重要である。

## 2 我が国のODAの基本方針（大目標）：持続可能な社会・経済開発への支援

堅実な経済社会開発を実現できるよう、人間の安全保障に着目した低所得地域の開発と持続可能な成長の促進に貢献する。また、自然災害に対する脆弱性に対処するため、我が国の技術・知見を活用して同国の環境・防災分野における支援を行う。同協力の成果は、グアテマラにおける持続可能な開発目標（SDGs）の実現と安定的な社会の構築を後押しする

<sup>1</sup>人口は約1,735万人（2022年、世銀）、GDPは950億米ドル、一人あたりGDPは5,473.2米ドル（2022年、世銀）。

<sup>2</sup>人間開発指数（HDI）2022年：191か国中135位。

### 3 重点分野（中目標）

#### （１）脆弱な人口のための経済社会開発

地域間の格差は政治・社会状況の不安定化を招く要因であり、その結果、経済成長を阻害する原因となっている。このため、低所得層ないし先住民族が多く居住する地域において、基礎生活（BHN：保健・医療、水・衛生、教育等）分野に係る社会開発及び生計向上を目標とした経済開発（交通インフラ整備、中小零細企業振興、農業開発等）の中でも国益増進を両立できる協力を行うことで、都市部との格差是正や非正規移民対策に貢献し、持続的・包摂的成長を促す。

また、開発事業の計画・実施を担う行政当局の能力向上に貢献するほか、グアテマラ政府が重要な課題の一つに掲げる治安改善に貢献することで、経済社会開発の基盤となるガバナンス強化と治安改善も推進する。

#### （２）環境保全・防災

水質汚濁や廃棄物処理による生活環境の悪化や自然災害に対する脆弱性に留意し、環境意識の向上や生物多様性保全、再生可能エネルギー・省エネルギーの推進、災害リスクの軽減、災害発生時の対応など環境保全・防災分野における支援を実施する。

### 4 留意事項<sup>3</sup>

#### （１）地域協力・中米統合支援

グアテマラを含む中米地域では、地域統合に向けた取組が進められていることに鑑み、我が国として中米統合促進及び地域協力を留意するとともに、中米統合機構（SICA）等を通じて、グアテマラへの協力を促進する。

#### （２）スキーム間連携等

技術協力と無償資金協力等の異なるスキームや無償資金協力の異なる方式を有機的に組み合わせることで、複数案件の相乗効果を高めることに留意する。

#### （３）他ドナーとの援助協調

主にデジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）、エネルギー、非正規移民対策等の分野において、米州開発銀行（IDB）や世銀等の国際機関が実施するプロジェクトと我が国事業との相乗効果を高めるべく、これら他ドナーとの緊密な連携を行う。そのほか、民間や他ドナーとの連携・協調を積極的に推進する。

（了）

別紙： 事業展開計画

<sup>3</sup> 当該国を対象として実施された過去のODA国別評価は次のとおり。

グアテマラ共和国国別評価 報告書掲載先：

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hyouka/kunibetu/gatirama.html>